

城下まちづくり 通信

第13号



特集

第1回 城下消防まつり



去る10月22日(日)、城下小学校校庭と体育館を会場に、「第1回 城下消防まつり」が行われました。

城下地区住民の防火・防災意識の啓発を図るとともに、消防団第六分団員のスキルアップ、消防団活動のアピール、新入団員の確保を目的として計画したものです。

穏やかな秋晴れの日、来場者数 684人、来賓の皆様そしてスタッフ161人の総数 845人と大勢の皆様にご参加いただきました。

開催にあたり上田市消防団、中央消防署・南部消防署、第六分団OB会ほか多くの団体、関係者のご支援、ご協力をいただきました。

また、消防まつりの趣旨にご賛同いただいた事業者等の皆様からは、心温まるご寄附を賜りました。誠にありがとうございました。感謝申し上げます。



午前9時からの開会式会場には、300人を超える皆様が来場されていました

▶ 上田市消防団音楽隊の演奏 ▶

今年は音楽隊が結成して50周年。素晴らしい演奏により、楽しいおまつりになるよう後押ししていただきました。



◀ 三好町保育園やまびこ太鼓演奏

園児の皆さんの元気あふれる太鼓のパフォーマンスに拍手喝采でした。ちびっこパワーに感激！



▶ 15メートル級はしご車試乗

迫力満点なイベントでしたが、試乗にあたり人数の制限や保護者同伴などの条件を設けたため、「体験できず残念」との声が多く寄せられました。今後の課題といたします。

▼ 放水体験

豆消防士、真剣な眼差しでの操作です。長い行列ができました。とても人気のイベントでした。



▼ AED取扱体験

この医療機器を使って、救命活動を行うことができます。多くの子どもたちが、興味を持って積極的に体験してくれました。



▶煙体験

体験ブース内は、煙で前が見えない状況でした。「初めて体験して、火災の怖さを知る機会となった」等の感想をいただきました。



▼台風19号パネル展

令和元年10月に発生した城下地区の災害状況の記録写真等を掲示しました。風化させずに次に引き継ぎ、非常時に備えましょう。



▼フードコーナー

第六分団OB会の皆様が早朝から準備し、美味しい焼きそば、焼き鳥等を作ってくださいました。大好評でした。

▼フードドライブコーナー

「もったいない」を「ありがとう！」へ。
食品ロスをなくし、持続可能な地域づくりを目指した取り組みです。
お米(188キロ)、缶詰、インスタント食品など80品をご提供いただきました。



**大勢の皆様のご参加、たくさんのご支援
ありがとうございました！**



城下あいさつ・声かけ運動

本年度2回目となる「城下あいさつ・声かけ運動」が11月1日(水)、城下地域の保育園・学校関係、福祉施設など19箇所で一斉に行われました。

写真は、上田千曲高校の様子です。同校では、実行委員会をつくり、取り組んでいます。

生徒の皆さん、手づくりの幟旗を掲げ、大きな掛け声、あいさつの輪が広がりました。

高校生の元気あふれるパワーが発揮され、運動のスローガン「あいさつで明るい未来のまちづくり」が進みました。



上田千曲高校の皆さん



城下地区 社会福祉協議会研修会

- ・日 時 11月17日(金) 午後2時
- ・場 所 城下地区防災センター
- ・テーマ 「災害時の自治会内緊急連絡体制について」
- ・出席者 自治会長、福祉推進委員、未来会議役員他



最近の異常気象により、災害が頻発化、激甚化しており、地域ぐるみによる防災への備えが重要課題となっています。

城下地区社会福祉協議会の主催で、課題解決に向けた取り組みとして研修会が開催されました。

上田市社会福祉協議会・宮之上孝司会長にご臨席を賜り、上田市危機管理防災課の内川英貴係長に講師をお願いし、「災害時の自治会内緊急連絡体制について」ご教示いただきました。

下之郷自治会における、スマートフォンでの防災アプリの構築、それを活用した取り組みの事例が紹介され、大変有益で参考になりました。

講師の方々およびご参加くださいました皆様、誠にありがとうございました。